

奈良県立橿原考古学研究所 室生理蔵文化財整理収蔵センター 平成28年度 第6回宇陀文化財講座開催要領

■開催趣旨

奈良県立橿原考古学研究所では、奈良県東部地域の文化遺産を紹介する催し物として、室生理蔵文化財整理収蔵センターで公開講演会を継続開催してきました。本年より「宇陀文化財講座」と名付け、連続講座を年3回にわたり開催します。

宇陀・榛原地域をはじめとする奈良県東部には、室生寺、大野寺といった古刹が所在するほか、国内最大級の大野寺の弥勒磨崖仏（史跡大野寺石仏）や飯降薬師の磨崖仏など特殊な仏教遺跡も残されています。また発掘調査により駒帰廃寺や小附廃寺跡など、飛鳥・白鳳期に遡る初期の仏教文化が宇陀の地に花開いていたことが明らかになっています。

このような豊かな宇陀地域の仏教文化について、考古学と美術史学の両面から光をあてて紹介していきます。

■開催日程

平成29年3月18日（土）13時～15時（開場12時）

第6回宇陀文化財講座「宇陀の考古と仏教美術（3）」

①「飯降磨崖仏と古代の二仏崇拜」

竹下繭子（奈良県地域振興部文化資源活用課 学芸員）

②「日本山岳寺院の開始時期をめぐって ―室生寺如意塔の和銅銀銭―」

菅谷文則（奈良県立橿原考古学研究所 所長）

■主催：奈良県立橿原考古学研究所

■会場：奈良県立橿原考古学研究所 室生理蔵文化財整理収蔵センター 講座室

（奈良県宇陀市室生大野 1366 番地 旧室生高等学校本館
宇陀市役所室生地域事務所裏手）

■交通：近畿日本鉄道大阪線「室生口大野駅」 徒歩 15 分 自家用車可（駐車場あり）

■入場無料・先着順・申込不要・定員 90 名

■お問い合わせ先

奈良県立橿原考古学研究所 企画課

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町1番地

Tel：0744-24-1101 / Fax：0744-24-6747



センター位置
QRコード

